

2021 年 10 月発信

報道関係各位

郵便受け製造企業が、社員の卵子凍結費補助制度を試験導入します ～働き盛りの社員にコウノトリが赤ちゃんを届けられることを願い～

株式会社ナスタ（本社：東京都港区、代表取締役社長：笹川順平 以下、ナスタ）は、「日本一家族を大切にできる会社」を目指し、社員やその家族の生活、働き方、人生を応援するため、新たに卵子凍結費補助制度を 2021 年 10 月より試験導入します。

【背景と目的】

これまでナスタでは、男性社員の育児休暇取得を義務付けた「育メン留学制度※1」や、社員またはその配偶者が不妊治療を行う場合に最大 50 万円まで費用を負担する「不妊治療費補助制度」などの支援制度を導入してきました。

その他にも、育児短時間勤務や時差勤務の拡大、妊娠時の勤務緩和措置など、女性の活躍を支援しており、これまで住宅設備業界において男性優位だった古い体質を一新し、10 年前は 1 割にも満たなかったナスタの女性社員は、現在 4 割を超えました。

今後、働き方の多様化やコロナ禍における新しい生活様式にも対応し、フレキシブルに社会参画を応援する新しい試みとして、国内でも数少ない「卵子凍結費の補助」を新しく試験導入します。

キャリア形成のサポート、結婚や出産などのライフイベントに応じた支援制度の拡充を図り、「日本一社員とその家族を大切にできる会社」の確立を目指します。

卵子凍結とは

将来の妊娠・出産に備えて事前に卵子を採取し、凍結保存しておくこと。年齢を重ねた時においても、妊娠する確立を少しでも高められる手段として利用されています。

【制度の概要】

■ 卵子凍結費補助（新制度）

勤続 1 年以上の社員またはその配偶者が卵子凍結保存を行う場合に、最大 50 万円を補助します。

キャリア形成やライフプランを考える際の幅広い選択肢を提供し、多様な人材が活躍できる環境を整えます。

■ 不妊治療費補助（現行制度）

勤続 1 年以上の社員またはその配偶者が不妊治療を行う場合に、最大 50 万円を補助します。

■ 出産祝い金（現行制度）

勤続 3 年以上の社員またはその配偶者が出産した場合に、お子さんの人数に応じて最大 300 万円の祝い金を支給します。

その他の新制度・現行制度の内容や特徴など、詳細についてはナスタコーポレートサイト内「福利厚生※2」のご案内をご参照ください。

※1 参考プレスリリース：<https://www.nasta.co.jp/news/2019/2019101601.html>

※2 コーポレートサイト（福利厚生ご案内）：<https://www.nasta.co.jp/recruit/welfare/>

〈会社概要〉

【代表者】代表取締役社長 笹川順平

【創業】1930 年 8 月 4 日

【資本金】1 億円

【事業内容】新しいライフスタイルの企画・開発

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社ナスタ 広報担当 宮本仙葉

Tel: 03-6861-7060

Mail: s-miyamoto@nasta.co.jp